	ものづくり 基本計画	方針(5)多様な産業人材の確保・育成	ż		令和4年度	
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供	予 算 額		5,760 千円	
		(1)駿府匠宿での地場産品体験学習事 業		決算額	4,384 ∓⊞	
事	事業概要	本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。 (1)酸府匠宿での地場産品体験学習事業 小学生に、ものづくりと地場産品に対する興味を喚起することで地場産業のPRと将来の後継者育成につなげます。		事業結果	 ■申込児童数: 2,207人 ■コロナ禍で、学校からの申込件数が減少したため、各学校への本事業の申込案内等の再通知などの体験学習に関する情報を有を通じて、本事業の周知を図った。また、駿府匠宿と受け入れ体制の状況把握や新型コロナウイルス感染症対策を徹底するために連絡を密に行うなど、より多くの児童に体験してもらうための対策を行った。 	
業	成果目標	申込児童数 3,250人				
17		分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	申込児童数 2,207人 3,250人 (達成率:68%)	
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政 策 策 を図ります 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります				
		施次代を担う多様な人材の育成策	事	次年度 に向けた		
		分 商工·物流 野	業評	改善点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	より多く学校に参加してもらうための取り組みが必要になる。 未実施校やコロナ前まで参加していた学校に対しても引き続き明 確で効率的な周知を行う。	
	産業振興 プラン 位置付け	政 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価			
		施 次代を担う多様な人材の育成				
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係	(その他 (特記事項)		

	ものづくり 基本計画	1万针(5)多秸允萨芋人材心催促•台瓦			令和4年度	
	事業17 事業名 ものづくり体験・学習機会の提供			予算額	1,530 千円	
		(2)ものづくり教育推進事業		決算額	1,499 千円	
事	事業概要	本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。 (2)ものづくり教育推進事業 小学生が、ホビー産業の歴史等について学び、かつ実際にプラモデルの工作体験をすることによって、ものづくりの楽しさを体験してもらうとともに、プラモデルファンを増やし、将来のホビー産業を担う人材の育成に寄与します。		事業結果	令和3年度から「ものづくりキャリア教育推進事業」として子どもたまのものづくりへの関心を高めるとともに、本市に根付いた産業及びの仕事への理解を深めるため、市内小学校に対し、プラモデル等本市ものづくり産業をテーマにした出前授業を実施。授業を受け、児童の大部分にものづくりについて関心を持ってもらうことができた応募校19校 実施校19校 実施校19校(1,322人)	
業	成果目標	ものづくりに興味を持った児童 60%				
17		分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	ものづくりに興味を持った児童 91.1% 60% (達成率:152%)	
	総合計画 の 位置付け (分野別)	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります				
		施次代を担う多様な人材の育成策	事	次年度 に向けた		
		分 商工·物流 野	業評	改善点 ・ 目標の	実施校からの好評をうけ、今後も引き続き、プラモデルをはじめてとした静岡市を代表するものづくり産業(缶詰等)について、各学校ののキャリア教育のニーズに対応するため、申込校と講師との連携を密にして実施していく。	
	産業振興 プラン 位置付け	政 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価	未達成 理由等		
		施 次代を担う多様な人材の育成				
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 プラモデル振興係		その他 (特記事項)		

	ものづくり 基本計画	方針(5)多様な産業人材の確保・育成	芃		令和4年度
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供		予算額	116749のうちの一部 千円
	7 % 1	(3)こどもクリエイティブタウンでの職場体験 等		決算額	114268のうちの一部 千円
事	事業概要	本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。 (3)こどもクリエイティブタウンでの職場体験等 主に小学生を対象にした仕事体験やものづくり体験を通じて、自主性や創造性を育み、社会・経済の仕組みや地域産業を学びます。	取組状況	事業結果	しごと・ものづくり講座などの各事業において、商店街をはじめとした 地元事業者等と連携し、こどもに様々な体験をできる場を提供し た。
業	成果目標	年間利用者 100,000人			
17		分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	年間利用者 21,553人 100,000人 (達成率: 22%)
	総合計画 の 位置付け (分野別)	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります			
		施次代を担う多様な人材の育成策	事	次年度 に向けた	施設の利用者の増加に向けて、施設の立地性を活かし、地域(商店街)や企業とのさらなる連携強化を図るとともに、効果的
		分 商工・物流	業評	改善点 ・ 目標の	な情報発信に努めていく。 新型コロナウイルス感染症の影響による施設の入館者数制限によ
	産業振興 プラン 位置付け	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価	ま達成 田 理由等	り、年間利用者数が大幅に減少している。
		施次代を担う多様な人材の育成策			
	担当課等	経済局商工部 産業政策課 新産業係		その他 (特記事項)	

	ものづくり 基本計画	方針(5)多様な産業人材の確保・育成	Ź		令和4年度	
	事業名	事業17 ものづくり体験・学習機会の提供		予算額	- T PI	
		(4)プログラミング教育推進事業		決算額	- T A	
事	事業概要	本市ものづくり産業に関連する体験機会や学習機会を提供し、次代を担う人材の育成に取り組みます。 (4)プログラミング教育推進事業 小・中学校におけるプログラミング教育の実施に向けて、教員向けの研修会を行うなど、準備を進めます。		事業結果	中学校技術・家庭科(技術分野)において、情報技術の「計 測と制御の技術」について学ぶ研修を1回実施。	
業	成果目標					
17		分子ども・教育野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在		
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政 学校、家庭、地域が連携し、社会を生 策 き抜く力を持った子どもたちを育てます				
		施教育力の向上	事	次年度 に向けた		
		分 野 商工·物流	業評	改善点 ・ 目標の	令和5年度の中学校技術分野の研修会は内容を変更して実施。	
	産業振興 プラン 位置付け	政 策 策な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価	未達成 理由等		
		施策次代を担う多様な人材の育成				
	担当課等	教育委員会事務局 教育センター 情報教育支援室		その他 (特記事項)		

	ものづくり 基本計画	方針(5)多様な産業人材の確保・育成	戈		令和 4 年度	
	事業18 事業名 多様な人材の就労に対する支援			予算額	988 千円	
		(1)若者の就労支援事業		決算額	979 ∓ฅ	
事	事業概要	近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。 (1)若者の就労支援事業就労支援セミナーの開催や、出張相談会・カウンセリング相談を実施することで、働くことに悩む15歳~39歳までの若者(若年無業者)の就労を支援します。	取組状況	事業結果	 親と若者の就労支援セミナー開催:2回参加者:延べ42名 出張相談会開催:10回 相談件数:延べ19件 臨床心理士による心理カウンセリング開催:20回 相談件数:延べ84件 	
業	成果目標	親と若者の就労支援セミナー参加者満足度93%				
18		分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	親と若者の就労支援セミナー 93.2% 参加者満足度93% (達成率:100%)	
	総合計画 の 位置付け (分野別)	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります				
	(73 24 133 /	施策	事	次年度		
		分 商工·物流 野	業評	に向けた 改善点 ・ 目標の	引き続き、保健福祉長寿局等関係機関と連携し、対象者の掘り 起こしに努めていく。	
	産業振興 プラン 位置付け	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価	未達成 理由等		
		施次代を担う多様な人材の育成策				
	担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係	(その他 (特記事項)		

	ものづくり 基本計画	方針(5)多様な産業人材の確保・育成	È		令和4年度
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援		予算額	14,354 千円
	7 X U	(2)若者の地元就職・UIJターン就職の促進事業		決算額	14,350 千円
野	事業概要	近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。 (2)若者の地元就職・UIJターン就職の促進事業地元就職並びに、UIJターンを志す若者をはじめ、市内企業の情報が行き届いていない若者に対する課題解決を図ることを目的として、若者就活応援サイト「しずまっち」等の様々なツールを活用し、若者が市内企業への就職を将来の選択肢として捉えることができるよう取り組みを推し進めます。	取組状況	事業結果	①交流会等の実施回数 6回 ②就職支援情報誌「静岡で働こう。2022」 令和4年12月1日約30,000部発刊 ③若者就活応援サイト「しずまっち」 令和4年度閲覧数 197,380件 ④高校生向けキャリア形成支援プログラム 実施校数延べ14校
業	成果目標	①市内企業への就職関心度95% ②将来の選択肢が広がった生徒の割合 96%			
18		分 商工・物流	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	①市内企業への就職関心度 ①95.0% 95% (達成率:100%) ②将来の選択肢が広がった生徒の割合96% ②97.8% (達成率:102%)
	総合計画 の 位置付け (分野別)	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります			
		施 若者や女性、高齢者、障がい者の雇策 用機会の創出	事	次年度 に向けた	
		分 商工·物流 野	業評	改善点 ・ 目標の	引き続き、早期からのキャリア形成に取り組むとともに、しずまっち等を活用しながら、若者と企業が相互交流できる機会を創出し、市内企業への関心を高められるよう努める。
	産業振興 プラン 位置付け	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価	未達成 理由等	
		施 若者や女性、高齢者、障がい者の雇策 用機会の創出			
	担当課等	担当課等 経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係		その他 (特記事項)	

	ものづくり 基本計画	方針(5)多様な産業人材の確保・育成	芃		令和4年度	
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援		予算額	2,800 千円	
	7 / 1	(3)企業 O B 人材等の活用【再掲】		決算額	1,448 千円	
事	事業概要	(3)企業OB人材等の活用[用掲] 企業と企業OB人材等とのマッチングの 機会を提供することで、企業OB人材等 が持つ知識・経験・ノウハウ等を活用し、企 業が持つ様々な経営課題の解決を図る取 組を推し進めます。		事業結果	■新現役交流会の開催 経営課題を抱える中小企業と、専門的な経験・知識を有する 企業OB等(=新現役)とのマッチングを目的とした交流会を開催した。 ・事業名:第4回 静岡市新現役交流会 ・日時:令和4年8月26日(金)13:00~17:30 ・場所:しずおか焼津信用金庫2階大会議室 静清信用金庫研修センター大会議室 ・参加企業数:14社 ・参加新現役数:68名 ・マッチング率:14社/5社≒35.7%	
業	成果目標					
18		分 商工·物流 野	進捗率等	R5.3.31 現在	マッチング率 (参加企業のうち、 人材の支援を受け入れた企業の 35.7% 割合) (達成率:71%) 50%	
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政 世界・全国に挑戦する中小企業の振 策 興を図ります				
		施 中小企業の経営基盤・競争力の強化	事	次年度 に向けた		
		分 商工·物流 野	業評	改善点 ・ 目標の	オンライン形式により実施しているが、対面式とは異なり、信頼関係の構築には一定の時間を要することから、関係機関との連携及び参加企業に対するフォローを強化していくともに、マッチング率の向上のため、実施方法を改めて検討し直す。	
	産業振興 プラン 位置付け	政 世界・全国に挑戦する中小企業の振 策 興を図ります	価	未達成 理由等		
		施 策 中小企業の経営基盤・競争力の強化				
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係	(その他 特記事項)		

	ものづくり 基本計画	方針(5)多様な産業人材の確保・育成	戈		令和4年度
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援		予算額	20,000 千円
		(4)高齢者就労促進事業		決算額	4,768 千円
事	事業概要	近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。 (4)高齢者就労促進事業高齢者向けの就労相談窓口を新たに設置するなど、多くの元気な高齢者が、健康長寿で地域や経済において活躍できる環境を整備します。	取組状況		■行政、経済界、福祉団体等と官民連携して、令和元年6月に静岡庁舎2階にオープンしたシニア向け就労サポート窓口「NEXTワークしずおか」を中心に、個別相談、求人開拓等に取り組んだ。 ■厚労省モデル事業「生涯現役地域づくり環境整備事業」に採択され、令和4年8月から同事業による運営を開始した。・窓口での個別相談件数856件・訪問企業数91社・シルバー人材センター新規会員登録者数51名・窓口利用満足度99%
業	成果目標	高齢求職者の雇用・就業数 160人			
18		分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	高齢求職者の雇用・就業数 287人 160人 (達成率179%)
	総合計画 の 位置付け (分野別)	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります			
	()32333)	施 若者や女性、高齢者、障がい者などの策 雇用機会の創出	事		・厚労省モデル事業「生涯現役促進地域連携事業」を令和元年度から令和3年度まで実施。当初令和4年度の成果目標は
		分 商工·物流 野	業評	・ 目標の	空欄となっていたため、参考として、新モデル事業「生涯現役地域 づくり環境整備事業」を実施した令和4年8月~令和5年3 月の指標及び実績を記載。
	産業振興 プラン 位置付け	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価	未達成 理由等	・支援対象をシニアを中心とした全世代に広げ、雇用によらない社 会参加活動等も含めた活躍支援を実施する。
		施 若者や女性、高齢者、障がい者などの 策 雇用機会の創出			
	保健福祉長寿局 担当課等 地域包括ケア・誰もが活躍推進本部 誰もが活躍推進係			その他 (特記事項)	

	ものづくり 基本計画	方針(5)多様な産業人材の確保・育成	ķ		令和4年度	
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援		予算額	356 ∓⊞	
		(5)女性活躍ブランド認定事業		決算額	302 ∓⊞	
事	事業概要	企業等において女性が企画・開発した商品等のうち、先駆性の高い優れたものを女性活躍ブランドとして認定し、女性活躍の好事例として広く情報発信することで、女性のモチベーションアップや周辺企業への女性活躍の取組波及等、女性の活躍推進を図ります。		事業結果	■認定件数: 3件 ■情報発信実績: (1) イベント出展・展示 ・庁内外における展示(計4回) (2) 各種メディア ・テレビや新聞、ラジオ、HP等様々な報道手段による「見える化」 ・認定商品紹介冊子の作成、配布	
業	成果目標	_				
18		分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	_	
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政 策 策 を図ります 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります				
		施良質な就労環境の創出	事	次年度に向けた		
		分 商工·物流 野	業評	改善点・	これまで新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベントが中止となっていたが、令和5年度は再開されるイベントも多いため、各種イベントへの出展や、その他のPR方法の充実を模索していく。	
	産業振興 プラン 位置付け	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価			
		施良質な就労環境の創出				
	担当課等	市民局 男女共同参画课 男女共同参画係		その他 (特記事項)		

	ものづくり 基本計画	方針(5)多様な産業人材の確保・育成	芃		令和4年度
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (6)首都圏の女子学生を対象とした就労 支援		予算額決算額	※若者の地元就職UIJターン促進事業の一部 - 千円
事	事業概要	近年、生産年齢人口の減少や少子高齢化が急速に進行しており、中小企業等では深刻な人材不足が顕在化しているため、若者の就労に留まらず、女性や高齢者、障がい者、外国人の活用などを含めて人材確保の問題を検討していきます。 (6)首都圏の女子学生を対象とした就労支援 首都圏へ進学した女子学生を対象に、静岡市内で活躍する女性との交流会を開催し、市内での就職を促進します。		事業結果	■1回開催 オンライン開催(当日参加者 県内外大学生1~3年生6 人)
業	成果目標	就職関心度 90%以上			
18		分 商工・物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	就職関心度 100% 90%以上 (達成率:111%)
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります			
		施 若者や女性、高齢者、障がい者の雇策 用機会の創出	事	次年度に向けた	
		分 野	業評	改善点 ・ ・ 目標の 未達成	引き続き、学生と社会人が活発に交流し市内企業への関心を高める方法を、対面での実施も含め検討していく。また、しずまっちを活用した募集など、周知にも力を入れる。
	産業振興 プラン 位置付け	政 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価		
		施 若者や女性、高齢者、障がい者の雇策 用機会の創出			
	担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係		その他 (特記事項)	

	ものづくり 基本計画	方針(5)多様な産業人材の確保・育成	દે		令和4年度	
	事業名	事業18 多様な人材の就労に対する支援 (7)働き方改革の実現に向けた環境整備		予算額	1,000 千円	
		の推進		決算額	998 千円	
事	事業概要	(ノ)働き方改革の美規に同けた環境整備の推進 働き方改革に取組む企業ロールモデルの 構築・事例発信や、ダイバーシティ経営推 進セミナーの開催等により、市内企業にお ける仕事と生活の両立や多様な人材が活 躍できる職場環境の実現を図ります。		事業結果	<ダイバーシティ経営推進セミナー> ■実施回数2回 管理職向け1回(参加者延べ16名) 従業員向け1回(参加者延べ27名)	
業	成果目標	ダイバーシティに取り組むきっかけとなった企 業割合 80%以上				
18		分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	ダイバーシティに取り組むきっか 100% けとなった企業割合 (達成率:125%) 80%以上	
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政 策 を図ります 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります		次年度に向けた		
		施良質な就労環境の創出				
		分 商工·物流 野	業評	改善点・	参加者の後追い調査ができるやり方を模索する。	
	産業振興 プラン 位置付け	政 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価			
		施良質な就労環境の創出				
	担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係		その他 (特記事項)		

	ものづくり 基本計画	方	針 (5) 多様な産業人材の確保・育成	È		令和	114年度
	事業名	事	業19 若手職人の育成事業		予算額	12,280 千円	
					決算額		8,147 千円
事	事業概要	地場産業界の後継者確保・育成及び新規就業者の定着を図るため、「クラフトマンサポート事業」として財政的な支援を行います。 具体的には、短期現場実習、長期現場実習に対する助成に加え、長期現場実習を修了した者を雇用した事業主に対して雇用奨励金交付事業」、新たに職業人として独立した者を対象に建物の賃借料等を補助する「独立支援補助金交付事業」を実施します。		取組状況	事業結果	し、継続中。うち1名は一身」 断念した。 ・途中終了もあったが、年度末 り、職人育成は順調に進んで	新規4名 継続3名 した。うち2名は、長期支援に移行上の都合により、長期支援を途中での長期支援実施者は5名であいる。 「医からの継続のみだが、補助金に
業	成果目標	1)	規制度利用者数 長期支援4人 独立支援-人				
19		分野	商工・物流	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	新規制度利用者数 ①長期支援4人 ②独立支援-人	新規制度利用者数 ①長期支援4人(達成率:100%) ②独立支援-人(達成率:)
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります		次年度に向けた		
		施策	次代を担う多様な人材の育成	事		①実習者の途中挫折を減らすフォローが必要。実習者・指導者 1 人 1 人に対して個別的な対応を行っていく。	
		分 野	商工・物流	業評	改善点 ・ ・ 目標の 未達成	要。 雇用奨励については、令和4	年度に制度見直しを行い、利用者
	産業振興 プラン 位置付け	政策	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価	理由等	数が増加したことで、若手職人の業界定着を図ることができた。制度設立から20年以上経過しているため、他の制度についても見直しを検討していく。	
		施策	次代を担う多様な人材の育成				
	担当課等 経済局商工部 産業振興課 地場産業係		(その他 (特記事項)			

	ものづくり 基本計画 方針 (5) 多様な産業人材の確保・育成		ķ		令和4年度
	事業名	事業20 働き方改革の実現に向けた環境整備の推進		予算額	1,000 千円
				決算額	998 ∓⊞
事	事業概要	働き方改革に取組む企業ロールモデルの 構築・事例発信や、ダイバーシティ経営推 推セミナーの開催等、市内企業における仕 事と生活の両立や、女性をはじめとした多 様な人材が活躍できる職場環境の実現を 図ります。	取組状況	事業結果	<ダイバーシティ経営推進セミナー> ■実施回数2回 管理職向け1回(参加者延べ16名) 従業員向け1回(参加者延べ27名)
業	成果目標	ダイバーシティに取り組むきっかけとなった企 業割合 80%以上			
20		分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	ダイバーシティに取り組むきっか 100% けとなった企業割合 (達成率:125%)
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	事業評価	に向けた 改善点 ・ 目標の 未達成	
		施良質な就労環境の創出			
	産業振興 プラン 位置付け	分 商工・物流			参加者の後追い調査ができるやり方を模索する。
		政 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります			
		施良質な就労環境の創出			
	担当課等	経済局商工部 商業労政課 雇用労働政策係		その 他 (特記事項)	

	ものづくり 基本計画	方針(6)伝統工芸技術の保存・継承	-		令和4年度
	事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (1)伝統工芸技術アーカイブス事業		予算額	2,190 千円
				決算額	1,667 千円
事	事業概要	熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。 (1)伝統工芸技術アーカイブス事業消失の危機に直面する熟練職人技術を抽出し、映像化や技術工程のサンプル化等により文化として保存し、後世への継承を図ります。	取組状況	事業結果	■業界調整により保存対象となる1技術を決定しうち下記を保存し、また高い技術による工芸作品を購入することでアーカイブを実施した 技術保持職人による技術工程の映像制作: 1本(Blu-Ray 10枚、DVD20枚) 工程サンブル制作:1セットアーカイブ対象技術:木彫刻技術保持者:齊藤良夫氏 購入保存工芸品: 木工指物、駿河漆器、駿河和染、駿河蒔絵、駿河竹千筋細工 木彫刻品等計7点
業	成果目標	映像化本数:1本			
21		分 商工·物流 野	進捗率等	R5.3.31 現在	1本 映像化本数:1本 (達成率:100 %)
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政 策 策 を図ります 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	事業評価	次に改 目未理由等 は 標準 は まままままままままままままままままままままままままままままままま	
		施炭の代を担う多様な人材の育成			■技術保持者の健康状態は今後も確実とはいえないため期間を置かずに確実な保存を図っていく必要がある。また各業界により後継者数や職人数など事情が異なるため、事情を把握しつつ調整を行っていく。更にアーカイブ技術は各職人個人の技術でもあり安易な公開はできないため、技術保持者との協議もしっかりと行う必要がある。
	産業振興プラン位置付け	分 爾丁·物流 野			
		政 策 策 を図ります 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります			
		施次代を担う多様な人材の育成策			
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係	(その他 (特記事項)	

	ものづくり 基本計画 方針 (6) 伝統工芸技術の保存・継承				令和 4 年度
	事業21 事業名 伝統工芸技術の保存・継承		予算額		1,890 千円
		(2)伝統工芸保存講習会の開催		決算額	1,815 千円
事	事業概要	熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。 (2)伝統工芸保存講習会の開催本市の地場産業界の人材の育成や確保を図るため、地元伝統工芸業界の若手職人を対象に、伝統工芸技術の保存伝承・技術練磨等にかかる講習会を実施します。	取組状況		■地元熟練職人を講師に、後継者となる若手が受講者となり夜間講習にて開催した開催部門:木工、拭漆、竹千筋細工、漆器、蒔絵(5部門)参加者:地元業界従事者 37名 ①木工指物の部:令和4年7月~12月(17日間)(受講者)地元木工業界従事者8名 ②駿河竹千筋細工の部:令和4年9月~12月(11日間)(受講者)地元竹千筋細工業界従事者5名 ③拭漆の部:令和4年10月~12月(10日間)(受講者)地元木工業界従事者等6名 ④漆器の部:令和4年5月~6月(20日間)(受講者)地元漆器業界従事者等10名 ⑤蒔絵の部:令和4年10月~令和5年3月(20日間)(受講者)地元蒔絵漆器業界従事者等8名
業	成果目標	①開催部門:5部門 ②参加者数:38名			
21	<i>(</i> () 0 -1	分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	①開催部門:5部門 ①開催部門:5部門 ②参加者数:38名 ②参加者数:37名 (達成率:97%)
	総合計画 の 位置付け (分野別)	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります		に向けた 改善点 ・ 目標の 未達成	講師の高齢化による人材不足は避けがたく、中堅職人の選定を 増加していく必要がある。
		施 次代を担う多様な人材の育成	事		
	産業振興 プラン 位置付け	分 商工·物流 野	業評価		開催形式上、蜜になりがりであるが新型コロナ対策は充分にとられたため、今後も必要に応じ同様の対応をとっていく必要がある。また、高度な技術継承を求める声もあり、より高度なコースも検討していく。
		次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります			o cox.
		施次代を担う多様な人材の育成策			
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係		その他 (特記事項)	

	ものづくり 基本計画	方針(6)伝統工芸技術の保存・継承			令和4年度
	事業名	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (3)伝統工芸技術秀士の顕彰		予算額	600 千円
				決算額	500 年円
事	事業概要	熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。 (3)伝統工芸技術秀士の顕彰本市の伝統工芸の技術を継承するため優れた技術の保持者を顕彰し、そのPRを行います。	取組状況	事業結果	■各伝統工芸業界において高度な技術を有し、伝統工芸展等 へ積極的に出展し技術研鑽に励む職人は、高齢化等により消失 しつつある現実の中、指定を見送ることとした。
業	成果目標	秀士の指定者数:1名			
21		分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	の名 秀士の指定者数:1名 (達成率:0%)
	総合計画 の 位置付け (分野別)	次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります		に向けた 改善点 ・ 目標の 未達成	
		施 次代を担う多様な人材の育成	事		
	産業振興 プラン 位置付け	分 商工・物流	業評		■対象者を広げすぎると指定制度の根幹が曖昧になる危惧があり、安易な拡大には問題がある。今後は中堅職人の中で有望視される職人を模索したいが、それでも人的に限りがあるため、その幅を検討していく必要がある。
		政 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります	価		
		施次代を担う多様な人材の育成策			
	担当課等	経済局商工部 産業振興課 地場産業係	(その他 (特記事項)	

	ものづくり 基本計画	1万計(6)15紛1 美技術(の)保存・納選			令和 4 年度
	± ₩ 5	事業21 伝統工芸技術の保存・継承		予算額	(協議会への負担金) 5,350 千円
	事業名	(4)オクシズ「漆-japan-の里」構想事 業【再掲】		決算額	(協議会への負担金) 5,350 千円
事	事業概要	熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。 (4)オクシズ「漆ーjapanーの里」構想事業【再掲】 中山間地「オクシズ」に漆の木を植林するとともに、漆を採取したり、塗ったりする職人を育成し、地域の文化財を守る仕組みを築き、「漆ーjapanーの里」としてのブランド化を図るとともに、伝統工芸技術の継承を図ります。	組状	事業結果 	(3)官民連携の下、H30年度末に設立した「オクシズ『漆の里』協議会」を主体に、都市部との交流促進、生産振興や6次産業化の推進を通じ、漆の地産地消体制の構築・静岡の漆文化-Shizuoka japan-のブランド化を目指します。 【令和4年度実績】※協議会事業実績(調査事業)試験植樹、成分分析の実施(付加価値向上事業)商品開発(アクセサリーの試作)(普及啓発・人材育成・情報発信事業)「オクシズ『漆』の学校」の開催、漆掻き道具調査、各種イベントへのブース出展、SNS等での情報発信 ほか
業	成果目標	漆植樹面積 0.36ha	進		
21		分 農林水産 野	步 率 等	R 5 . 3 .31 現在	漆植樹面積 0.36ha 0.47ha (達成率:131%)
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政 多彩な地域資源をみがきあげオクシズ 策の地域の活力強化を推進します		次に 改 目 未 理 由 ま 葉 由 ま で の 成 等	市内産漆の地産地消体制の構築を目指し、試験植樹を含む協議会の各種事業を計画的に展開していくと共に、事業のブランド化を図ることで市民や民間企業等の理解を深め、事業継続のための資金開発、体制づくりに繋げていく必要がある。
		施 地域資源を活かした新しい産業の創策 出	事		
	産業振興 プラン 位置付け	分農林水産	業評		
		政 多彩な地域資源をみがきあげオクシズ 策の地域の活力強化を推進します	価		
		施 地域資源を活かした新しい産業の創策 出			
	経済局農林水産部 担当課等 中山間地振興課 森林文化都市政策推進室		(!	その他 特記事項)	※企業版ふるさと納税を活用している

	ものづくり 基本計画	方針(6)伝統工芸技術の保存・継承	•		令和4年度
	声 ₩ 	事業21 伝統工芸技術の保存・継承 (5)地域おこし協力隊による「井川メンパ」 の保存・伝承		予算額	千円
	事業名			決算額	ŦĦ
事	事業概要	熟練職人の高齢化や後継者不足により、今後存続が危ぶまれる伝統工芸技術について、保存・継承の取り組みを実施します。 (5)地域おこし協力隊による「井川メンパ」の保存・伝承「地域おこし協力隊」は、その地域に居住してもらいながら、最長3年間隊員として地域おこし活動に取り組んでもらうものです。井川地区の活動テーマは「井川メンパの保存・伝承」であり、現在市内に1人しかいない職人の技術を継承するための取組を実施します。	組状況		令和3年度に終了
業	成果目標				
21		分 商工·物流 野	進捗率等	R 5 . 3 .31 現在	
	総合計画 の 位置付け (分野別)	政 次世代を担う優れた人材の育成と、多 様な人材が活躍する雇用の場の創出 を図ります		次に改 目未理由等	
		施策次代を担う多様な人材の育成	事		
	産業振興 プラン 位置付け	分 野 商工·物流	業評価		-
		政 策 策を図ります			
		施策次代を担う多様な人材の育成			
	担当課等	経済局農林水産部 中山間地振興課 企画係		その他 (特記事項)	-